

将来人口年表（出生中位（死亡中位）推計）

推計時点で把握された人口動向に基づき将来投影した場合

【2020年】

総人口 1億2,615万人（高齢化28.6%）

総人口出生数86万件、総人口死亡数138万件

日本人出生数84万件、日本人死亡数137万件

年次	推計結果に基づく事象(カッコ内は前回推計)
2022	日本における出生が80万件を下回る(前回推計では2033年、以下同様)
2024	100歳以上人口が10万人を超える(2023年)
2027	65歳以上人口割合が30%を超える(2025年)
2031	日本における死亡が160万件を超える(2030年) 総人口の平均年齢が50歳を超える(2030年)
2032	15～64歳人口が7千万人を下回る(2029年)
2033	0～14歳人口が1千2百万人を下回る(2040年)
2035	18歳人口が100万人を下回る(2032年)
2038	(日本における日本人の出生が70万件を下回る(2043年))
2040	日本における死亡が167万件でピークを迎える(2039年、168万件)
2043	65歳以上人口が3千953万人でピークを迎える(2042年、3千935万人) 日本における出生が70万件を下回る(2046年)
2044	総人口が1億1千万人を下回る(2042年) 18歳人口が80万人を下回る(2052年)
2056	総人口が1億人を下回る(2053年)
2067	総人口が9千万人を下回る(2063年) 100歳以上人口が50万人に達し出生数を上回る(2063年に50万人)